

社会資本総合整備計画（特定計画） 事後評価書

計画の名称	4 ニュータウンにおける安全・安心の先導的まちづくり	交付団体	神戸市
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）		
計画の目標			

神戸市南部の市街地で、安全・安心なまちをつくるために、生活利便性や防災機能の向上に資する市街地の整備改善を行い、居住環境の向上及び都市機能の増進を図るとともに、住民が安心できるコミュニティ形成を目的とする。併せて、周辺地域と相互に行きかうことのできる道路整備や周辺緑地を適正に配置することにより良好な居住環境の形成を図る。

計画の成果目標（アウトカム指標）
 ・地区内居住者等の防災拠点施設利用の拡大

アウトカム指標の定義及び算定式

宅地整備率と要素事業の道路整備率とを相関させることにより地区の利用可能な宅地整備率を算出する。
 （防災拠点施設利用可能な宅地整備率）
 = [（整備済宅地の全延床面積） / （宅地整備計画の全延床面積）] × [（要素事業の道路整備済み延長） / （要素事業の道路整備計画全延長）]

アウトカム指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H21当初)	中間目標値	最終目標値 (H25末)	
21%	-	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	2,123 百万円	A	2,102 百万円	B	0 百万円	C	21 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.0%
-------	---------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	-----------	---------------------------	------

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
神戸市みちの懇談会	平成26年度
	公表の方法
	神戸市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 地方道路整備事業												全体事業費 (百万円)	備考						
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名			事業実施期間(年度)					
														H21	H22	H23	H24	H25	
4-A1	街路	一般	神戸市	間接	都市機構	区画	改築	0.55	学園南地区((都) 学園南線)	区画整理 A=108.4ha	神戸市						1,399		
4-A2	街路	一般	神戸市	直接		区画	改築	0.50	浜山地区((都) 運南線)	区画整理 A=27.7ha	神戸市						313		
4-A3	街路	一般	神戸市	直接			再開発	改築	0.50	新長田駅南地区(新長田駅南5号線)	再開発 A=20.1ha	神戸市						265	
4-A4	街路	一般	神戸市	直接		S街路	改築	0.55	学園南線	現道拡幅 L=0.065km	神戸市						125		
小計												2,102							

B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						
											H21			H22	H23	H24	H25
小計												0					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業												全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						
											H21			H22	H23	H24	H25
4-C1	活動支援	一般	神戸市	間接	都市機構	活動支援	0.55	安心のまちづくりコミュニティ形成支援	ワークショップ等の実施	神戸市						7	
4-C2	施設整備	一般	神戸市	間接	都市機構	防犯施設整備	0.55	防犯施設整備事業	防犯灯の設置	神戸市						9	
4-C3	施設整備	一般	神戸市	間接	都市機構	防災施設整備	0.55	防災施設整備	防火水槽の整備	神戸市						5	
小計												21					

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
4-C1	街づくりにかかるワークショップを開催することにより、住民が安心できるコミュニティ形成のきっかけをつくり、安全・安心なまちづくりに資する。	
4-C2	防犯灯を整備することにより犯罪の抑止効果をあげる。	
4-C3	防火水槽を整備することにより防火対策の強化を図り、安全・安心なまちづくりに資する。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I アウトカム指標に関連する			
	交付対象事業の効果の発現状況	・都市計画道路学園南線の整備を行う学園南土地区画整理事業により、防災拠点施設利用可能な宅地が目標どおりに整備・達成された。	
II アウトカム指標の達成状況	防災拠点施設利用可能な宅地整備率	最終目標値	100 %
		最終実績値	100 %
III アウトカム指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		学園南土地区画整理事業と一体となって進めた効果促進事業（ハードとソフト）により、防災性・交通安全性・公衆衛生上の向上、並びに順調な土地利用の増進が図られている。また、浜山地区及び新長田駅南地区の道路整備により各事業促進が図られている。	